

さまざまな細胞と微生物の観察 ～その魅力と教材化の可能性～

みんなで脳に汗をかきましょう!

日時 2024年11月23日(土・祝) 午後2時～5時

会場 名城大学附属高等学校 生物室

(名古屋市中村区新富町 1-3-16)

名鉄電車「東枇杷島」駅下車徒歩約5分(普通電車のみ)

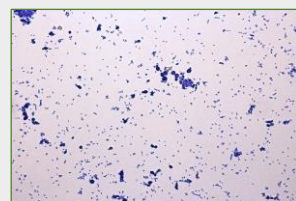
「栄生」駅下車徒歩約8分(急行・準急および普通)

- プログラム
1. 様々な細胞や微生物観察の方法 (@10～15分)
 2. 準備された試料の観察実習 (60分～70分)
 3. 探究的な観察についての議論 (40分～50分)

【趣旨説明】

学習指導要領が変わっても「細胞の観察」は必ず取り上げられる題材です。今回は「細胞と微生物の観察」をテーマに、生徒自らが「主体的、対話的で深い学び」ができるようにするには、どんな材料を、どのように観察するとよいのかを参加者で議論したいと思います。

生物教育研究所からは「様々な微生物材料」(西郷孝)、「漬物の観察」(中道貞子)を紹介する予定です。吉川靖浩さんには観察像の共有の仕方等について紹介していただきます。参加者の皆さんからの実践紹介もお願いしたいので、協力いただける方は、参加申込用Googleフォームにその旨ご記入ください。



漬物中の酵母と細菌

※ 参加費(資料代) 500円

※ 申込方法 Googleフォームからお願いします。

<https://forms.gle/TdGUNiChLBNwdRqk9>

※ 申込締切 11月15日(金) (定員30名になれば締め切ります)

※ 問い合わせ先: 生物教育研究所 info@tibe.sakura.ne.jp

連絡先電話番号: 090-5367-9778 (中道貞子 生物教育研究所研究員)

※ 意見交換会について

17時30分頃から、名古屋駅近くで意見交換会を開催します。会費は5,000円程度。議論しきれなかったことについてワイワイ話し合いができればと思います。こちらも、上記Googleフォームでお申し込みください。

【註】生物教育研究所について

生物教育に関わるさまざまな活動を行っている生物教育者(主として、フルタイム勤務を終えた者)で構成されている研究機関。

研究員は、それぞれが関心のあるテーマについて研究活動や啓蒙活動を行っている。

所長: 片山舒康(東京学芸大学名誉教授) HP <https://tibe.sakura.ne.jp/index.html>



申込用QRコード